
4D v11 SQL Release 9 (11.9) によるこそ

カスタムインストール – お読みください

Copyright ©2011 4D SAS. All Rights Reserved.

4D v11 SQL Release 9 をインストールいただき、ありがとうございます。このドキュメントでは、フォルダーに含まれるファイルについての一般的な情報を提供しています。

カスタムインストールでは、選択したファイルだけがマシンにインストールされます。

アプリケーション

- **4D:** これはメインの 4D アプリケーションです。4D を使用して既存の 4D アプリケーションを開いて編集したり、新規に作成したり、4D Server で実行されるリモートの 4D アプリケーションに接続したりできます。適切なライセンスを入手いただければ、4D を Web アプリケーションサーバーや Web サービスサーバーとして実行できます。
- **4D Server:** クロスプラットフォームのクライアント/サーバーRDBMS ソリューションです。ご購入いただいたライセンスに基づき、4D アプリケーションを複数の 4D クライアント、Web アプリケーション、SQL サービスなどから利用できます。(注: Mac 版の 4D Server v11 SQL は、Intel ベースのシステム上でのみ使用できます。他方、メインの 4D アプリケーションは PPC および Intel いずれのマシン上でも実行可能です。)

追加項目

- **4D Templates:** テンプレートアプリケーションを使用して、独自のソリューション構築を簡単に行うことができます。(注: Windows マシンでは、このフォルダーを 4D や 4D Server のアプリケーションフォルダーに置きます。Macintosh マシンでは、このフォルダーを 4D や 4D Server アプリケーションと同階層に置きます。)
- **4D Volume Desktop:** コンパイルされ、ダブルクリックで起動可能なアプリケーションを配布するために使用します。4D Volume Desktop についての詳細は、4D Design Reference の“アプリケーションの生成”を参照してください。

- **4D ODBC Driver Installer:** 4D SQL サーバーに ODBC を使用してアクセスするために必要となる ODBC ドライバーです。

プラグイン

4D プラグインを使用するには、4D や 4D Server の適切な場所にそれらを置かなければなりません。

Windows ではプラグインバンドルを、4D や 4D Server アプリケーションフォルダー内の “Plugins” フォルダーに置きます。

Mac では 4D や 4D Server アプリケーションで “パッケージの内容を表示” メニューを使用し、パッケージ内の “Contents:Plugins” フォルダーにプラグインバンドルを置きます。

- **4D for OCI:** Oracle データベースに OCI を使用してネイティブにアクセスするために使用します。(注: Mac 用の 4D for OCI は、Intel ベースでは Rosetta モードでのみ動作します。)
- **4D Pack:** 4D ランゲージに 30 以上のコマンドを追加します。
- **4D Internet Commands:** 電子メールや FTP など、インターネットの機能をアプリケーションに追加するために使用します。
- **4D ODBC Pro:** ODBC 接続を通して、他のデータソースと通信するために使用します。
- **4D Write:** 4D ソリューションにワープロの機能を追加できます。
- **4D View:** 4D ソリューションにスプレッドシートの機能を追加できます。

コンポーネント

4D コンポーネントを使用するには、それらをデータベースの Components フォルダーに配置しなければなりません。(注: コンポーネントは 4dbase 形式で提供されます。入手したコンポーネントはデータベースの 4db ファイルと同階層に “Components” フォルダを作成し、その中に配置してください。)

- **4D SVG:** 4D v11 SQL に統合された SVG レンダリングエンジンを使用して、SVG (Scalable Vector Graphics) フォーマットによるベクター画像の作成や操作を容易にします。
- **4D Pop:** 4D Pop は、4D v11 SQL 開発環境に完全に統合された、一連の生産性向上のためのコンポーネントで、ツールバーにまとめられています。

ライセンスについて

初めて 4D v11 SQL を起動すると、4D の利用を開始するために必要な設定や、ライセンス番号を既にお持ちの場合の登録オプション、あるいは購入したい場合の連絡先を含む 4D ウィザードが表示されます。

4D の製品ライン中、どのような機能をお使いいただけるかは、ご購入いただいたライセンスのタイプにより異なります。

4D や 4D Server を 30 日間無償でお試しになりたい場合は、試用ライセンスを入手いただき、すべての機能をお試しいただくことができます（コンパイルとダブルクリック可能なアプリケーションのビルドを除く）。

さらなる情報について

4D ウィザードには、さまざまな情報にアクセスするためのリンク、“追加のリソース...”があります。

さらに弊社の Web サイト <http://www.4D.com/jp/> では、以下の情報を入手していただくことができます：

- **ドキュメント**：最新版のドキュメントは [Web サイト](#) で提供されています。
- **デモデータベース**：アイデアやどうすべきかが必要な場合、例題データベースをご利用ください。
- **4D コミュニティ**：フォーラムやメーリングリストを使用して、他の開発者の方々と情報を交換していただけます。
- **テクニカルサポート**：4D 社の電子メールまたは電話によるテクニカルサポートをお申込みいただけます。

このパワフルなソフトウェアをスムーズおよび簡単にご利用いただければと思います。4D や他の製品についてのお問い合わせがある場合は、info-jp@4d.com 宛てに電子メールをお送りください。